

第 41 期第 10 回理事会議事録

日 時：2021 年 5 月 28 日（金） 13 時 00 分～17 時 30 分

会 場：日本気象学会事務室（Web 会議）

出席理事：佐藤薫，橋田俊彦，青柳暁典，池上雅明，植田宏昭，榎本剛，小池真，齋藤篤思，
佐藤正樹，塩谷雅人，竹見哲也，中村尚，三好建正，橋本明弘，早坂忠裕，
平松信昭，廣岡俊彦，堀之内武，渡部雅浩，以上 19 名（理事数現在 20 名）

出席監事：鈴木靖，吉田聡，以上 2 名

その他の出席者： 勝山税（事務局）、齋藤誠一郎（事務局）、山田眞吾（事務局）

議 題

1. 協議事項

1) 会員の新規加入等について

新入会 68，退会 41 を全会一致で承認した。2021 年 5 月 26 日現在，会員数 3,322 名で
個人会員は 3,126 名。

2) 地球温暖化観測所設立についての要望について。

会員から要望のあった、「地球温暖化観測所」設立の気象学会から気象庁への要請書提
出について協議した結果，その要望に応じないこととした。

2. 報告事項

1) 2021 年度総会参加票の集計結果が報告された。

2021 年度総会参加票の議案等に対する会員からの意見とその回答の会員サイトへの
掲載内容が確認された。

2021 年度総会議事録（案）が報告された。

2) 業務執行理事の報告

庶務担当執行理事・・・以下の内容が報告された。

・ 転載許可 なし

・ 後援名義等使用依頼受付

① 名称：第 38 回日本エアロゾル学会科学・技術研究討論会

主催：日本エアロゾル学会

期日：2021 年 8 月 26～27 日

場所：熊本県立大学

名義：共催

② 名称：第 35 回数値流体力学シンポジウム

主催：日本流体力学学会

期日：2021 年 12 月 14～16 日

場所：フォレスト仙台

名義：協賛

③ 名称：第 49 回可視化情報シンポジウム

主催：可視化情報学会

期日：2021 年 9 月 9～11 日

場所：慶応義塾大学日吉キャンパス来往舎

名義：協賛

- ・ 寄付者リスト（2021.3.26～2021.5.25） なし
- 会計担当理事・・・以下の内容が報告された。
 - ・ 2021 年 3, 4 月分の収支及び現預金検査結果.
- 企画調整担当理事・・・以下の内容が報告された。
 - ・ 大会ごとの収支の分析を、2つの WG（財政改善検討、ウィズ/ポスト・コロナ時代の大会のあり方）に報告予定.

3) 委員会報告

講演企画・・・以下の内容が報告された.

- ・ 2021 年度春季大会の報告.
- ・ 2021 年度秋季大会の準備状況.
- ・ 2022 年以降の大会担当機関. 2022 年度春季大会（気象庁本庁）、2022 年度秋季大会（北海道支部）、2023 年度春季大会（東京大学本郷/先端研・国立極地研究所・東京都立大学）

天気編集・・・以下の内容が報告された.

- ・ Vol.68 No. 5, 6 (2021 年 5, 6 月)の掲載記事と、vol. 68 No. 7, 8 (2021 年 7, 8 月)の予定記事の報告.
- ・ 「天気」冊子体の配布不要とされる会員がこの期間、約 100 名あった.

気象集誌編集・・・以下の内容が報告された.

- ・ 掲載料免除申請 1 件.
- ・ JMSJ・SOLA 科研費 2021 年度経費予定.

SOLA・・・以下の内容が報告された.

- ・ 2021 年の論文投稿・公開状況（5 月 26 日時点）：投稿論文数 30 編，公開論文数 23 編，印刷中 5 編.
- ・ 特別号企画，JMSJ 合同特別号「2018 年・2019 年の台風」「近年多発する極端気象に関する研究」について，論文投稿を受付中.

表彰関係・・・以下の内容が報告と意見交換が行われた.

- ・ 「松野賞」受賞候補者選定結果の報告.
- ・ 今後の賞のあり方についての意見交換.

昨年度の気象学会賞推薦委員会において、十分な研究実績があっても現在の規定に照らすと最終候補にできない被推薦者がいたことを踏まえ、学会賞だけでなく、気象学会の各賞の位置づけや規定の整理を行う必要があるのではないかとの意見が出され、これを受けて理事会で意見交換を行った。その結果、さらに議論を継続することとなった。

気象災害・・・以下の内容が報告された。

- ・メソ気象研究連絡会と合同企画の研究会「甚大な災害をもたらした 2019 年台風第 15 号と第 19 号の実態に迫る」を 5 月 17 日（月）にオンライン実施した。
- ・一般社団法人化した防災学術連携体の臨時総会が 4 月 20 日に開催され、会費や幹事選任などを定めた一般規則、初年度の事業計画、収支予算が承認された。
- ・第 3 回「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」を「激化する気象災害への備え」をテーマとして 8 月 3 日に開催予定。

気象研究コンソーシアム・・・以下の内容が報告された。

- ・「気象データを利用した気象に関する研究」共同研究契約書の改定について。

教育と普及・・・以下の内容が報告された。

- ・ジュニアセッションの開催報告。
- ・気象サイエンスカフェの開催報告。
- ・夏季大学の進捗報告。
- ・公開気象講演会の進捗報告。

国際学術交流・・・以下の内容が報告された。

- ・日中韓気象学会（ACM）に関して 7 月に ZOOM 会議を予定。

電子情報・・・以下の内容が報告された。

- ・春季大会に伴い Google Workspace アカウントに関する問い合わせが多数。

人材育成・男女共同参画

- ・春季大会 3 日目（5/18）19 時頃から中手会、4 日目（5/19）お昼休憩時に女性会員の集いを実施した。

4) 理事長報告

- ・春季大会に開催したシンポジウムの報告と、関連して、JpGU への気象学会春季大会の合流の是非や検討課題の再確認。

3. その他

監事から以下の参考資料の共有があった。

- ・会員数の動向
- ・大会時の年齢別在籍年数票
- ・表彰に使用する副賞のメダル

以上について、議事録を作成し、理事長および監事が記名押印する。

2021年7月28日

公益社団法人日本気象学会

理事長 佐藤 薫

監事 鈴木 靖

監事 吉田 聡